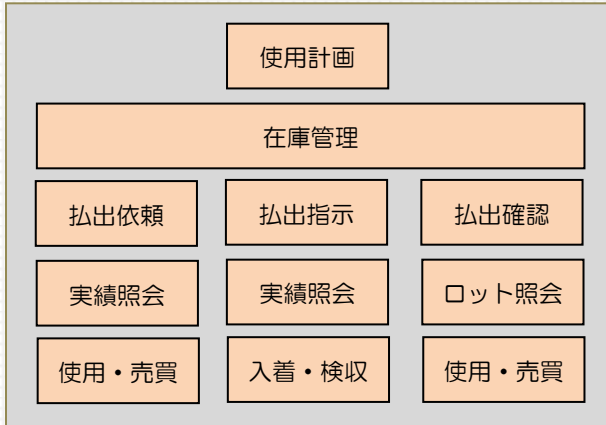


某社薬品運送管理システムのマイグレーション



- ①作業期間：2012年03月～2012年11月
- ②作業工数：120人月
- ③作業規模：ColdfusionからJavaへコンバージョン、cfm:690本 10万STEP、
ストアドプロシージャ：103本 4万STEP

成功要因：

- ①体制万全（BSE体制確保）
- ②チーム制で役割明確できた。（製造、レビュー、テスト）
- ③プロトで試行⇒全面展開のサイクルがうまく回せた。
- ④言語が異なるシステムのコンバージョン経験（要点）の事前纏め。

①システムの特徴：

- ◆言語特異性によりシステムの拡張が困難
- ◆H/W保守切れがある。
- ◆ColdfusionからJavaへコンバージョン
- ◆cfm:690本 10万STEP、
ストアドプロシージャ：103本 4万STEP

②プロジェクトの特徴：

- ◆既存仕様が利用できない
- ◆アメリカの会社との相見積で弊社へ発注
- ◆Javaフレームワークを構築し、顧客様に提供
- ◆既存調査、効率化変換ツールの作成が必要
- ◆新旧比較試験の実施が必要
- ◆発注元要員にて対応できるように技術の伝達が必要

①受注形態：一括請負形態

②受注内容：

- ◆事前調査
- ◆フレームワーク構築、マイグレート、単体試験、
結合試験、新旧比較
- ◆本番環境構築、本番運用支援

成果：

- ①越田が独自でフレームワークを構築し、顧客に提供
- ②マイグレーション手法を把握し、今後、更に効率がよく、顧客様にサービス提供。
- ③MVCモデルや三層構造に関するノウハウを蓄積
- ④予定通り、本番運用

